

平成29年度豆類振興事業の 公募結果について

(公財) 日本豆類協会

(公財) 日本豆類協会の平成29年度豆類振興事業について、平成28年11月～12月にかけて当協会ホームページで公募したところ32の応募があり、外部有識者からなる審査委員会において審査を行った結果、採択候補が選定されました。新規採択候補事業・課題は以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今後、必要な手続きを経て正式に決定し、助成金を交付することとしています。

新規採択候補事業・課題一覧

[調査研究費（雑豆需要促進研究）]

番号	応募研究課題名	研究代表者
1	小豆を用いた新規な無塩醤油様調味料の開発	山形大学農学部 教授 永井 毅
2	ヒヨコマメ麹菌発酵食品の実用化商品開発に関する研究	共立女子大学家政学部 教授 上原 誉志夫
3	全粒あずきを主原料とする膨化シリアル食品の開発	桜の聖母短期大学 教授 渡部 誠
4	地域伝統雑豆における調理科学的特性把握と機能性成分の変動性の解明	山形県農業総合研究センター食品加工開発部 研究員 那須 嘉寛
5	雑豆パウダーの栄養学的特徴を活かした栄養調整・補助食品の開発と栄養機能性の検証	帯広大谷短期大学 助教 佐々木 将太
6	ササゲ属雑豆の抗ウイルス活性に関する調査研究	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 助教 渡邊 健

[試験研究費]

番号	応募研究課題名	研究代表者
1	菜豆類のダイズシストセンチュウ抵抗性育種素材の探索	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 十勝農業試験場研究部 研究主査 鴻坂 扶美子
2	インゲンマメモザイクウイルス抵抗性と機械収穫適性を持つ俵型大納言小豆品種の育成	京都府農林水産技術センター 生物資源研究センター 主任研究員 尾崎 耕二
3	アズキ茎疫病菌場抵抗性DNAマーカー選抜を利用した道央道南地域向け小豆品種開発強化	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 中央農業試験場作物開発部 研究主査 相馬 ちひろ
4	能登大納言小豆の生産安定技術の開発	石川県農林総合研究センター農業試験場 育種栽培研究部能登特産物栽培グループ 主任研究員 小浦 場卓
5	小豆種皮の紫色色素の品種間差と餡への移行に関する試験	名古屋大学大学院情報科学研究科 教授 吉田 久美

[技術普及事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	全国豆類経営改善共励会	全国新聞情報農業協同組合連合会
2	大豆新技術等普及展開事業	一般社団法人全国農業改良普及支援協会
3	国産大豆の需給・品質に関する情報の収集・提供事業	公益財団法人日本特産農産物協会
4	良品質豆類生産安定指導事業	北海道農業協同組合中央会

[豆類生産対策事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	豆類優良種子増殖事業	公益財団法人日本特産農作物種苗協会
2	雑豆原種等生産事業	十勝農業協同組合連合会
3	雑豆原原種及び原種生産事業	ホクレン農業協同組合連合会
4	雑豆新品種の開発普及事業	北海道豆類種子対策連絡協議会

[豆類消費啓発事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	豆類団体連携消費啓発事業	一般社団法人全国豆類振興会
2	北海道産白小豆・福白金時の消費推進啓発事業	北海道産白小豆等消費拡大推進協議会